



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月10日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 福
 (氏名) 江里口俊文
 (氏名) 寺田尚文
 TEL 0968-66-2111

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	1,583	2.3	21	△30.4	15	△29.3	11	△27.9
29年12月期第1四半期	1,548	△0.8	30	82.0	21	270.9	16	—

(注)包括利益 30年12月期第1四半期 △9百万円 (—%) 29年12月期第1四半期 10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	1.14	—
29年12月期第1四半期	1.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	21,670	10,832	50.0	1,047.87
29年12月期	21,797	10,903	50.0	1,054.76

(参考)自己資本 30年12月期第1四半期 10,832百万円 29年12月期 10,903百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	5.00	—	6.00	11.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	3.1	460	3.4	430	1.8	280	4.5	27.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年12月期1Q	10,346,683 株	29年12月期	10,346,683 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

30年12月期1Q	9,253 株	29年12月期	9,253 株
-----------	---------	---------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期1Q	10,337,430 株	29年12月期1Q	10,337,430 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想ご利用に当たっての注意事項については、[添付資料] 3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におきましては、ゴルフ及びホテルセグメントの利用者数の減少により売上高が減少したものの、土木建設資材セグメントにおいてバイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託や客土用土の販売により売上高が大幅に増加したため、当第1四半期連結累計期間の売上高は、1,583,753千円（前年同期比2.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価の増加等により、営業利益は21,135千円（前年同期比30.4%減）、経常利益は15,296千円（前年同期比29.3%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,733千円（前年同期比27.9%減）となりました。

	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前第1四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	1,583,753	1,548,038	35,714	2.3
営業利益	21,135	30,357	△9,222	△30.4
経常利益	15,296	21,627	△6,330	△29.3
親会社株主に帰属する四半期 純利益	11,733	16,262	△4,529	△27.9

報告セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①遊園地セグメント

北海道のスキー場は前年並みの売上高となりましたが、九州の遊園地が、春休みは好天に恵まれ利用者数が増加したものの、1・2月が低調に推移したため、当セグメントの売上高は前年同期比7,028千円減収（△1.0%）の718,524千円となりました。

②ゴルフセグメント

3ゴルフ場は、1・2月が降雪等の影響もあり利用者数が減少したため、当セグメントの売上高は前年同期比25,460千円減収（△11.2%）の202,152千円となりました。

③ホテルセグメント

九州及び北海道のホテルとも宴会部門が低調に推移したため、当セグメントの売上高は前年同期比48,222千円減収（△9.6%）の453,893千円となりました。

④不動産セグメント

不動産セグメントは、前年3月からのコンビニエンスストアへの土地賃貸の開始により、土地賃貸収入は前年同期比2,211千円増収（+6.0%）の39,081千円となりました。

⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントは、バイオマス火力発電所への燃料投入業務の受託や客土用土の販売により、売上高は前年同期比114,214千円増収（+204.4%）の170,101千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、695,447千円（前連結会計年度末比64,666千円減少）となりました。主な要因は、その他（主に前払費用）で27,293千円増加したものの、現金及び預金で39,847千円、商品及び製品で27,245千円、受取手形及び売掛金で26,244千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、20,975,129千円（前連結会計年度末比62,644千円減少）となりました。主な要因は建物及び構築物で33,076千円、投資有価証券で30,095千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、3,928,053千円（前連結会計年度末比151,741千円減少）となりました。主な要因は営業未払金で129,844千円増加したものの、未払法人税等で131,644千円、1年内償還予定の社債で100,000千円、未払金で65,414千円減少したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,910,264千円（前連結会計年度末比95,727千円増加）となりました。主な要因は長期預り金で31,100千円減少したものの、長期借入金で137,095千円増加したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,832,259千円（前連結会計年度末比71,297千円減少）となりました。主な要因は利益剰余金で50,291千円、その他有価証券評価差額金で21,005千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の業績予想につきましては、平成30年2月14日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の経済情勢の変化や事業運営におけるさまざまな状況変化によって、予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	289,102	249,254
受取手形及び売掛金	236,963	210,719
商品及び製品	86,621	59,375
原材料及び貯蔵品	51,899	48,858
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	23,504	28,133
その他	68,544	95,837
貸倒引当金	△3,653	△3,862
流動資産合計	760,114	695,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,075,520	4,042,443
機械装置及び運搬具(純額)	603,892	593,008
土地	15,048,522	15,048,522
その他(純額)	209,495	203,493
有形固定資産合計	19,937,430	19,887,469
無形固定資産		
その他	237,157	249,214
無形固定資産合計	237,157	249,214
投資その他の資産		
投資有価証券	373,287	343,191
繰延税金資産	302,580	302,652
退職給付に係る資産	121,878	128,326
その他	66,540	65,375
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	863,186	838,445
固定資産合計	21,037,774	20,975,129
資産合計	21,797,888	21,670,577

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	87,215	86,676
営業未払金	101,297	231,141
1年内償還予定の社債	100,000	—
短期借入金	3,140,636	3,145,024
未払金	359,182	293,768
未払法人税等	147,835	16,190
賞与引当金	—	22,296
その他	143,628	132,956
流動負債合計	4,079,795	3,928,053
固定負債		
長期借入金	3,782,610	3,919,705
長期預り金	2,818,242	2,787,142
退職給付に係る負債	6,236	6,561
その他	207,448	196,855
固定負債合計	6,814,536	6,910,264
負債合計	10,894,332	10,838,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,853,729	1,803,437
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	10,798,631	10,748,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,925	83,919
その他の包括利益累計額合計	104,925	83,919
純資産合計	10,903,556	10,832,259
負債純資産合計	21,797,888	21,670,577

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	1,548,038	1,583,753
売上原価	1,355,814	1,416,467
売上総利益	192,223	167,285
販売費及び一般管理費	161,865	146,150
営業利益	30,357	21,135
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	840	1,350
受取賃貸料	2,080	2,080
受取保険金	86	791
雑収入	930	1,668
営業外収益合計	3,937	5,890
営業外費用		
支払利息	12,496	11,490
雑損失	171	238
営業外費用合計	12,667	11,729
経常利益	21,627	15,296
特別利益		
補助金収入	58,726	—
受取保険金	14,287	—
特別利益合計	73,013	—
特別損失		
固定資産除売却損	1,926	7
固定資産圧縮損	68,300	—
その他	4,559	—
特別損失合計	74,786	7
税金等調整前四半期純利益	19,853	15,288
法人税、住民税及び事業税	7,354	6,578
法人税等調整額	△3,762	△3,022
法人税等合計	3,591	3,555
四半期純利益	16,262	11,733
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,262	11,733

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	16,262	11,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,307	△21,005
その他の包括利益合計	△5,307	△21,005
四半期包括利益	10,955	△9,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,955	△9,272
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至 平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	725,552	227,613	502,115	36,869	55,886	1,548,038	-	1,548,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	835	2,695	6,538	5,066	2,124	17,260	△17,260	-
計	726,387	230,309	508,653	41,936	58,011	1,565,298	△17,260	1,548,038
セグメント利益又は損失(△)	98,029	△4,278	△3,621	24,864	2,651	117,645	△87,287	30,357

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△84,955千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日 至 平成30年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建 設資材事 業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	718,524	202,152	453,893	39,081	170,101	1,583,753	-	1,583,753
セグメント間の内部売上高 又は振替高	995	2,832	6,317	4,804	6,619	21,569	△21,569	-
計	719,519	204,985	460,211	43,885	176,721	1,605,322	△21,569	1,583,753
セグメント利益又は損失(△)	78,851	△19,233	△21,794	27,393	37,163	102,380	△81,245	21,135

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△81,124千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。